



広報

ごじょうめ

昭和61年

7月1日

(毎月1日・15日発行)

No. 543



毎朝八時二十分から行われる引き継ぎ交代（この後二十四時間勤務につく）

火災はもとより、災害から町民の生命と財産を守る使命を担つてゐる消防署。ポンプ車三台、指令車、広報車、救急車各一台が配備され、署員は署長を含めて一十七人。署員は十三人ずつの一班に分かれて、午前八時半から翌朝の八時半までの二十四時間交代で勤務。常に訓練、機械の整備・点検を行い、緊急事態に備える一方、災害を未然に防止するための予防活動、町民の防災意識の高揚に努めています。また、非番の署員は、火災などが発生した場合は消防署が現場にかけつけ、応援態勢をとることになつていています。近年、建設様式の多様化に加えて、石油、ガスなどの危険物の使用も増加し、消火活動は一層むずかしくなりました。また、救急車の出動も年々増えており、消防署の役割はますます重要になっています。

消防署

町の施設



発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100代

印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

（云報紙中にある写真を欲しい方によ
りあげします）

6月定例会 町議会

60年度各会計黒字決算の見込み

補正予算案など可決

六月定例会議は、六月十日から十二日までの四日間の日程で開かれ、昭和六十一年度一般会計補正予算案、国民健康保険税条例の一部改正案など十六議案を審議し、全議案を原案どおり可決、承認、同意しました。

また、初日の本会議で町長が行政報告を行い、四月以降の町政について説明。その中で昭和六十一年度名会計の決算概要について述べ、六十一年度は国県の補助負担率の引き下げ、交付税の伸びの鈍化など非常に厳しい財政状況であつたが、ほぼ計画どおりの予算執行ができ、各会計とも黒字決算の見込みであることを明らかにしました。

一般会計予算の補正額

一億三千十七万二千円

昭和六十一年度一般会計予算案の補正是、特に緊急を要するもの、あるいは国県の補助内定などに伴い予算執行に支障のあるものに限って行われました。補正額は歳入歳出それ追加で、予算総額は三十三億一千八百十七万二千円となりました。

歳入歳出予算の主な補正内容は次のとおりです。

〔歳入〕

△県庫支出金 増額六一八五万円

△農林水産業費 三千八九万円

△新林業構造改善事業費、山川増額六千円

△農林水産業費 三千八九万円

△新林業構造改善事業費、山村振興対策事業費 円増額

△土木費 二六一七万五千円

〔歳出〕

△総務費 一一〇万四千円増額

△都市交流経費、税の前納報償金など

△町債 二三六〇万円増額

△公共土木施設災害復旧債など

△衛生費 一八一万円増額

△湖東総合病院のコンピュータ断層撮影機導入に対する補助金など

△農林水産業費 三千八九万円

△新林業構造改善事業費、山村振興対策事業費 円増額

△土木費 二九四四万六千円

△県支払金 臨時交付金

△農林水産業費 地方道路整備事業費補助金、第三期山村振

興農林漁業対策事業費補助金など

三八三万八千円増額

特別会計繰入金

一一四三万八千円増額

△繰越金

前年度からの繰越額

△國民健康保険特別会計

六十年度の医療費交付金の精算による返納金三百四十五万五千円を計上し、この分を予備費で調整。

△老人保健(医療)事業特別会計

六十年度医療費の精算により七百二十八万一千円を追加補正。補正後の予算総額は、六億九千六百九十三万五千円。

△簡易水道事業特別会計

国道二八五号線の改良工事に伴う北々口簡易水道の配管移設事業費に三百九十七万七千円を追加補正。補正後の予算総額は、一千百九十四万五千円。

国民健康保険条例を改正

日本に住んでいる外国人も含むことになりました。改正前は、韓国人だけが被保険者となっていましたが、国際化の

国民健康保険税条例を改正

五城目町国民健康保険税条例の課税限度額、所得割額、資産割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額、減額の算定基礎額が次のように改正されました。また、附則に減額の特例が定められました。改正された規定は、昭和六十一年度以後の年度分に適用されます。(一) 内は改正前。

五城目町国民健康保険税条例を改正

五城目町国民健康保険税条例の課税限度額、所得割額、資産割額、被保険者均等割額、世帯別平等割額、減額の算定基礎額が次のように改正されました。また、附則に減額の特例が定められました。改正された規定は、昭和六十一年度以後の年度分に適用されます。(一) 内は改正前。

牛乳・飲物の自動販売機設置使用料

月売上額の三〇%以内(一〇%以内)

進展などから、国籍に関係なく適用することになったものです。この規定は、昭和六十一年四月一日からの適用となります。

恋地山荘の使用料を改正

恋地山荘(五城目町休養センター)の食堂での営業と自動販売機設置について、使用料が次のように改正されました。(一) 内は改正前。

第一種町営住宅の使用料

一〇万円以下(八万七千円をこえ一四万一千円以下)

第二種町営住宅の使用料

一〇万円以下(八万七千円以下)

牛乳・飲物の自動販売機設置使用料

月売上額の二〇%以内(一〇%以内)

に改正されました。この規定は、七月一日から適用されましす。七月一日から適用されます。△入居者の資格となる収入の基準月額が、次のように引き上げられました。(一) 内は改正前の額。

第一種町営住宅の使用料

一〇万円以下(八万七千円をこえ一四万一千円以下)

第二種町営住宅の使用料

一〇万円以下(八万七千円以下)

牛乳・飲物の自動販売機設置使用料

月売上額の二〇%以内(一〇%以内)

潟崎地区
土地改良事業を可決



整備されることになった大川潟崎地区の農道

町が事業主体で計画されている大川潟崎地区の土地改良事業（潟崎地区団体営農道整備事業）が可決されました。この事業は、今年度から昭和六十三年度までに、大川潟崎地区的農地（田）の農道を整備しようというもの。施工延長は一〇二〇メートル、幅六メートル、受益面積五四ヘクタールとなっています。総事業費七千万円。

二路線を町道に認定

矢場崎住宅団地内の次の二路線が、町道に認定されました。
▽矢場崎西線
▽矢場崎中通線

専決処分二件を承認

昭和六十年度一般会計補正予算と、昭和六十年度老人保健（医療）事業特別会計補正予算の専決処分が承認されました。この二件の補正是、三月定期議会終了後の年度末に補正内容が決定し、早急に対

処しなければならない事情で専決処分したものです。

▽六十年度一般会計補正予算歳入の補正是、地方債が年度末に決定し、関連する災害復旧事業費、町有林整備事業の国庫補助と合わせて予算措置したもの。歳出の補正是、老人保健（医療）事業特別会計へ

国県補助の不足分を繰り出すもの。財源として地方譲与税、自動車取得税交付金、地方交付税を決定額に合わせて補正。

補正額は歳入歳出それぞれ五百七十四万七千円の追加で、昭和六十年度一般会計予算の総額は、三十二億二千三百四十万七千円となっています。

▽六十年度老人保健（医療）事業特別会計補正予算 国県補助が概算で交付され翌年度精算されることから、医療費の支払いが歳入を上回り、その不足分を一般会計からの繰入金で補てんしたものです。この精算については、六十一年度六月補正で整理されました。

補正額は歳入歳出それぞれ四百七十九万八千円の減額で、昭和六十年度老人保健（医療）事業特別会計予算の総額は、六億六千九百二十二万九千円となっています。

固定資産評価審査委員会委員に畠山元太郎氏（六五歳）・島山元太郎氏（再任）

畠山元太郎委員



一番町）が再任されました。本町には同委員が三人おり、畠山氏の任期が六月二十三日で満了するため改めて選任されたもの。任期は三年。

水力発電交付金の交付期間延長に関する意見書を可決

議員提出議案の水力発電施設周辺地域交付金の交付期間延長に関する意見書が可決されました。

意見書の内容は、水力発電施設は、重要な施設ではあるが、建設地域に対する便益施設ではなく、自然環境の破壊など不利益を被ることもあり、

交付金の交付期間を延長して欲しいというものです。本町には杉沢発電所が設置されており、昭和五十七年から毎年交付金が交付されています。この交付金は、発電所周辺の環境整備などに役立てられています。ただし、交付期間は七年で、六十一年度で終了することになっています。



町道に認定された矢場崎中通線

60年度各会計 決算見込み額

一般会計	
▽歳入総額	三三一億九一八
▽歳出総額	二万円
△歳入総額	三三一億九一八
△歳出総額	二万円
△差引残額	一八九

国民健康保険特別会計	
▽歳入総額	八億八六七三
▽歳出総額	八億一八一九
△歳入総額	八億八六七三
△歳出総額	一二二万円
△差引残額	一九八

老人保健（医療）事業特別会計	
▽歳入総額	六億六七二三
▽歳出総額	万二千円
△歳入総額	六億六七二三
△歳出総額	万円
△差引残額	六九一万円

簡易水道事業特別会計	
▽歳入総額	七〇三万円
▽歳出総額	六九一万円
△歳入総額	六九一万円
△歳出総額	一二二万円
△差引残額	一九八

7月17日・役場正庁で講演会



佐竹明夫氏

俳優の佐竹氏が講演 木村博士伯父をしのび来町

無料。どなたでも入場できます。

佐竹氏の母親は、本町大川出身のドイツ文学者、木村謹治博士と兄妹。佐竹氏と木村博士とは伯父、甥の関係になります。佐竹氏自身も本町出身となっています。

現在、五城目城では木村博士の特別展が開かれています。また昨年、大川の生家近くに博士の顕彰碑も建立されており、佐竹氏の来町は、伯父・佐竹明夫氏（写真）の後二時から午後三時半まで役場正庁で開かれます。入場は

木村博士の遺業をしのびたいという本人の希望もあって実現したものです。

佐竹氏は、七月十六日午後

来町し、赤倉山荘に宿泊。翌

十七日は、木村博士の特別展が開かれている五城目城をはじめ、森山、朝市、雀館公園などに足を運ばれることになつています。また、午後の講演が終り次第、大川の木村家を訪れ、帰京する予定です。

佐竹氏の略歴

早大理工学部卒。三菱電機大船工場に就職後、東宝の谷口千吉監督にスカウトされ映画界へ。現在、テレビなどで活躍中。本名・中山賢雄。



入居者のご厚意で住宅の内部も公開されました

矢場崎公営住宅を研修視察

入居者のご厚意で公開

社団法人日本住宅協会主催の公営住宅建設事業担当者研修会が、6月18日、秋田市の秋田ビューホテルで開かれ、翌19日、研修会に参加した皆さんのが、矢場崎公営住宅を視察しました。

視察に訪れたのは、東北をはじめ北海道、埼玉県、千葉県など1道11県から参加した約180人。一行は大型バス5台に分乗して矢場崎住宅団地に到着。

公営住宅は、入居者のご厚意で内部も公開されました。視察を終えた皆さん、「内部も拝見でき、大変参考になりました」と喜んでいました。

また、昼食会場となった町民センターでは、1階ロビーに矢場崎地区で進められているホープ計画のパネルや、公営住宅の模型、資材を展示して紹介。さらに打刃物や木工芸品など町の特産品の即売も行われ、参加者に好評でした。

お知らせ

農業研修生を募集

アメリカで二年間学習

県では派米農業研修生を募集しています。

これは、次代を担う農業青年をアメリカへ派遣し、二年間、学習と実習をさせるもの。

募集人数二百人（全国）募集締め切り七月末日。

応募資格十九歳以上二十歳未満の独身男子で、高卒以上の農業従事者と、農業関係研修機関、短大、大学の最終学年在校中の者。

卒以上の農業従事者と、農業関係研修機関、短大、大学の最終学年在校中の者。

支部	受験手数料
甲種	五千円
乙種	三千四百円
丙種	二千七百円

消防署にあります。詳しいことは消防署（☎ 52-2028）にお問い合わせください。

なお、合格発表は、八月二十九日ころで、試験の結果については全員に郵便で直接通じます。

稚鯉の注文を受付

役場商工観光課へ

受付は7月14日まで

危険物取扱者試験

受付は7月14日まで

消防法の規定に基づく昭和六十一年度前期危険物取扱者試験が次の内容で行われます。

試験種類

甲種危険物取扱者

乙種危険物取扱者

丙種危険物取扱者

試験の日時・場所

日時 八月八日（金）午前

十時～午後零時半

場所 秋田経済法科大学、大館第一中学校、横手工業高等学校（県内三カ所）

受付期間 七月七日（月）～七月十四日（月）

受付場所 県消防防災課内財團法人消

防試験研究センター秋田県

△普通鯉（色鯉は倍額）

一・六cm～二・五cm
一袋三千尾
六千円

一袋千五百尾四千五百円

三・〇cm～四・五cm
一袋千尾
四千五百円

一袋五百尾三千七百五十円

四・五cm～六・〇cm
一袋二百五十尾一千円

一・三cm
一尾八円

△観賞用錦鯉（無選別）

稚鯉の注文を受け付けています。購入希望の方は、七月八日までに役場商工観光課に申し込んでください。

なお、普通鯉は一袋単位、観賞用錦鯉は五百尾以上注文するようお願いします。また、荷造代、運搬料として一袋につき五百円いただきます。

稚鯉の種類と価格は次のとおりです。

△普通鯉（色鯉は倍額）

一・六cm～二・五cm
一袋三千尾
六千円

一袋千五百尾四千五百円

三・〇cm～四・五cm
一袋千尾
四千五百円

一袋五百尾三千七百五十円

四・五cm～六・〇cm
一袋二百五十尾一千円

一・三cm
一尾八円

△観賞用錦鯉（無選別）

一cm～四・五cm
一尾十七円

事業所統計調査に協力を

七月上旬に調査員が訪問

七月一日現在で、事業所統計調査が、全国一斉に行われます。

この調査は、国勢調査と並ぶ國の最も基本的な統計調査の一つで、事業所について産業別や規模別の基本的構成を全国、都道府県、市区町村別に明らかにすることがねらいです。

このため、店舗や工場、会社をはじめとして、学校、駅、病院、神社、仏閣など、あらゆる種類の事業所を漏れなく調べることにしています。

調査の結果は、国、都道府県、市区町村での各種の行政施策、例えば地域開発計画、都市計画、交通対策、雇用対策、公害対策などの基礎資料として、あるいは民間における事業計画などの策定の基礎資料として広く利用されます。

「いじめ」など 気軽に相談を

無料人権・「いじめ」問題相談所が開設されます。

これは、秋田人権擁護委員会議会と秋田地方法務局が、無料で悩みごとの相談に応じるもので、相談事項は、一切秘密に扱われます。子供のいじめ問題、あるいは土地家屋の権利問題、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題でお困りの方は、気軽に相談してください。

▽期間・日時
・七月十八日～八月八日
・八月六日を除く毎週水曜日
と金曜日午後六時～七時半
▽対象 親と子供（小学生以上）二人で一組
▽受講料 一組三千五百円（ノルム入場料、傷害保険料、記念写真代含む）
▽締め切り 定員六十名（三十組）になり次第締め切ります。
▽申し込み・問い合わせ先
温水プール ☎ 52-14411 猿田まで

七月上旬から調査員が各事業所にお伺いし、調査票の記入をお願いしますのでご協力ください。

親子水泳教室を開催

温水プールでは、親と子の水泳教室（主催・五城目町水泳協会）の参加者を募集しています。

▽期間・日時
・七月十八日～八月八日
・八月六日を除く毎週水曜日
と金曜日午後六時～七時半
▽対象 親と子供（小学生以上）二人で一組
▽受講料 一組三千五百円（ノルム入場料、傷害保険料、記念写真代含む）
▽締め切り 定員六十名（三十組）になり次第締め切ります。
▽申し込み・問い合わせ先
温水プール ☎ 52-14411 猿田まで

金に対する理解と協力をお願いしています。
なお不明な点がありましたら、地域の役員におたずねください。

言語障害者の会設立

「吃音矯正を進める会」を設立するための準備が、関係者によつて進められています。この会は、どもや言語障害で悩んでいる県内の人たちが自らこの問題に取り組み、矯正研修、相談業務などを行うというものです。

会についての詳しい内容は、次のところにお問い合わせください。

財団法人秋田県身体障害者協会では、同協会の将来的財政基盤の確立と活発な自主的活動を進めるため、第二次基底金募金運動五ヵ年計画実現にむけて、身障者会員の一日一円貯金運動による募金（会員一人年三百六十五円）を行なうことになりました。

秋田市新屋豊町7-25 ☎ 63-12840

ダンスパーティー開催

▽主催 五城目町社交ダンス愛好会（会長・伊藤富司）
▽日時 七月十九日（土）午後六時半～
▽会場 町民センター（四階）
▽参加料 千円
▽問い合わせ先 小森博行 ☎ 52-12210 高津智 ☎ 52-12262

身障者協会で募金

財団法人秋田県身体障害者協会では、同協会の将来的財政基盤の確立と活発な自主的活動を進めるため、第二次基底金募金運動五ヵ年計画実現にむけて、身障者会員の一日一円貯金運動による募金（会員一人年三百六十五円）を行なうことになりました。

近日中に五城目町身体障害者協会の会長をはじめ、役員の皆さんのが趣意書をもつて町内の身障者会員宅を訪問し、募金の協力をお願いすることにしていました。

この募金は、国、県、市町村の行政状況が厳しくなっている中で、身障者自身の自助努力ということを行なうもの

です。当面の計画として五年間で四千六百万円の募金目標とし、現在の基本金五千四百五十一万円と併せて一億円基本金達成を図りたいとしており、五城目町身体障害者協会では、会員の皆さんのお



町内対抗駅伝大会
上山内が優勝

6月8日
雀館線特設コース

	一位	二位	三位	四位	五位	六位	七位	八位	九位	十位	十一位	十二位	十三位	十五位
	上山内	畠町	町村	浅見内	湯ノ又	古川町	富田	八	黒土田	野	乙	新畠町	築地町	中川原
22分	22秒	22秒	22秒	23分	24分	24分	24分							
16秒	16秒	15秒												

南秋若妻の集い開催

▽主催 南秋田郡若妻連絡協議会（会長・佐藤レイ）
▽日時 七月十三日（日）午前九時半（開会）
▽会場 広域体育館
▽対象 若妻会会員

夏のごあいさつに涼しさ添えて…。

つめたく冷やした「水ようかん」「リキュールゼリー」そのみずみずしい舌ざわりになぜかなつかしい思い出がよみがえります。

新発売

梅ゼリー、ワインゼリー、栗かの子（自家製シールカップ入り）

涼味の詰め合せ……1,000円より

お菓子のしげだ

五城目町古川町 電話52-3238

五城目町指定水道工事店
五城目町指定浄化槽施工店
給排水衛生設備工事・電気設備工事
浄化槽設備工事・冷暖房設備工事

富士電設株式会社

本社 52-3539(代)・52-3523
秋田支店 62-2919(代)

Liquor & Foods

ワインから
おトーフまで

CVS
あらかわ

五城目町神明前 T 52-3903

町内の話題

若い若さいつぱい全県一に

ママさんバレー・ボール

第十七回全国家庭婦人バレーボール県大会が、六月十五日、秋田市のNTT体育館で開かれ、本町のママさんチームが、若さあふれるプレーで優勝しました。

大会には県内七地区的予選を勝ち抜いた八チームが出場。



本町チームは男鹿南秋地区の代表で、選手の平均年齢は二十九・六歳。

一回戦で最大のライバル旭北(秋田市)にフルセットの接戦を演じたものの、準決勝、決勝ではストレート勝ち。速いサーブとエースアタッカーソフトルリ子選手の強烈なスペイクなど、多彩な攻撃で相手チームを粉碎しました。

試合結果は次のとおりです。(関係分)

▽一回戦

五城目2(21-18)-1(21-16)旭北

五城目2(21-19)-0(19-21)十文字スワローズ

▽準決勝

五城目2(21-19)-0(19-21)旭北

五城目2(21-19)-0(19-21)十文字スワローズ

▽決勝

五城目2(21-19)-0(19-21)旭北

五城目2(21-19)-0(19-21)十文字スワローズ

町内業者の三作品入賞

全国建具展示会

全国建具組合連合会北海道大会が、六月十五日から十七日まで、札幌市を会場に開かれ、その関連行事である第二回全国建具展示会で、本町の業者の作品三点が入賞を果しました。

この展示会は、多様化する住宅の需要に適応するために、全国から優良建具を募集し、本町のママさんチームが全県優勝を成し遂げた

度目の優勝

東北三県剣道大会

第十二回東北三県(秋田、青森、岩手)夢想館虎旗戦劍道大会

から鹿角市記念スポーツセンターで行われ、五城目第一中学校女子剣道チームが、一年ぶり二度目の優勝を飾りました。

お年寄りに歯の劇披露

五城目小の子供たち

五城目小学校の子供たちが、六月十六日、老人ホーム森山荘を訪れ、「歯を大切にしよう」という劇を披露しました。

この大会には、秋田、青森、岩手の三県から女子約四十チームが参加し、五城目チームは一回戦以外はすべて2-1の接戦でした。

成績は次のとおりです。

▽一回戦

五一中 3-0 興将館

▽二回戦

五一中 3-0 興将館

広く一般に公開するもの。また、建具業者間の相互の研鑽と交流、建具業界の発展と近代化の促進を図ることを目的にしており、全国から百六十点、本町からは四点出品されました。

町内業者の入賞作品は次のとおりです。

○住宅資材新聞社長賞
夏障子(目黒建具製作所)

○中央職業能力開発協会賞
猫間障子(長谷川木工)

○全国技能士連合会長賞
天然秋田杉夏障子(小川木工所)

優勝した五城目一中 剣道女子チーム



など、今年度も継続してこの運動に取り組んでおり、「歯を大切にしよう」の劇は、強調句間の行事の一つで、六年生の保健委員による啓発活動として全校児童を集めて演じられました。

今回のホーム訪問は、好評だった劇の披露を兼ねながら、学校教育活動の紹介、子供とお年寄りの交流の機会にしようと行われたものです。今後、同小学校では定期的にポスターなど児童の作品を贈ることにしています。

また、劇が終った後、贈り物の交換が行われ、子供たちからは日々草の鉢植えが、お年寄りたちからは自分たちが栽培し加工した「ひょうたん」の飾り物が贈られました。



お年寄りたちの前で
熱演の子供たち

**どんな風呂釜・ボイラーや
修理します**

お気軽に
お電話下さい

52-9497

信頼の炎を燃やして
ワタナベ燃料

実行しましょう。月にいちど、
「積み立ての日」

しんきんの**定期積金**

まごころかよう

五城目信用金庫

本店 52-2115代・八郎湯支店 75-2544代・若美支店 0185-46-2315代・飯島支店 45-8024代

出羽（秋田）の俘囚長の勢力が強力なものに育ち、政府の派遣した官人の権力をはるかにしのぐほどのものになっていたことを物語る史実がある。それは、前回少しふれておいた山北の俘囚主清原氏のことである。

軍記物の先駆である『陸奥話記』に「出羽山北俘囚主清原真人光頼、舍弟武則」と出ている現地豪族が、清原氏である。ここで注目しなければならないのは、「真人」の姓（かばね）をもっていることで、もしかしたら、元慶の乱の時に出羽守藤原保則の下にあって反

乱鎮撫に活躍し、乱後に秋田城司となつた清原真人令望と、なにか関係があつたのかも知れない。しかし、清原氏が現地勢力の豪族であることは、「俘囚」の名がそれに冠されているから、まちがいはない。

また、清原氏一族には、「吉彦」とか「吉美侯」などと称する者が少なくない。中央から下向してきた貴種は、官人たちと結びつく以前に、この一族は「吉美侯部」を称していたものかも知れない。

とすれば、関東地方で勢力をふるっていた毛野氏と

大河兼任のなぞ

きみ 美 侯 部

小野 一二

(7)



町村の集落遠望（門前広徳寺より）

深いつながりをもつていたとも考えられる。俘囚の勢力が、平安時代中期以降になると、広域的に交流していったことは、天慶の乱と平時の将門の乱との呼応関係にみられるというが、ここにも、その交流を証拠づけるものがあるよう思える。

実は、吉美侯部を名乗る家系が五城目にもある。町村伊藤家には「吉美古部系図」が伝えられ、古い家系をほこっている。

この系図によると、初代

大町が出羽国置賜郡（現山形県）住二代稻置から秋田郡率浦郷姉刀邑となつてゐる。姉刀は現在の馬場目地区である。吉美古部から伊藤姓になるのは、十七世紀に入つてからであるらしい。

吉美侯部流である町村伊藤家は、俘囚長の豪族のひとつであり、山北の清原氏とも関係を保つていて一族であつたとも考えられる。

吉美侯部の豪族の系列を

お誕生
おめでとう
ございます
(敬称略)

おぐやみ
申し上げます
(敬称略)



工藤和貴子 長女 5月19日
小野月子 成子 5月21日
加賀谷絵里奈 長女 5月20日
猿田大輔 二男 5月29日
豊和・栄美子 桶口

和人・文子 昭辰町
兄一・優子 昭辰町
5月21日
5月29日
桶口

畠山真由美 長女 4月21日
敏博・優紀子 下山内

山脇健 三男 4月27日
徳美・和子 大川三区

児玉幸大 二男 4月30日
猿田亞佐子 二女 中川原

公悦・恵子 4月30日
猿田鉄之助 68歳

伊藤佳緒理 長女 5月2日
誠・由美子 希望ヶ丘

工藤望 力・章子 5月6日
斎藤美樹 5月7日

小玉奈美 聰・久美子 5月16日
金野絢子 善春・隆子 5月18日

斎藤圭・里花子 5月18日
嘉博・常子 平ノ下

鶴館 5月16日
矢場崎 5月7日

佐藤兼三郎 5月18日
5月24日

石井キネ 5月25日
岩城町

浅野栄三郎 5月25日
築地町

柴野ヨシエ 5月25日
古川町

佐々木銀之助 5月25日
恋地

田中清一 5月27日
新畑町

佐橋ジョウコ 5月27日
浅見内五区

佐々木銀之助 5月27日
恋地

松橋善太郎 87歳
佐藤善太郎 80歳

工藤善太郎 87歳
石井スミ 80歳

佐々木銀之助 73歳
佐橋ジョウコ 90歳

岡本一区 5月29日
小倉 5月30日

田中清一 72歳
新畑町

佐々木銀之助 73歳
佐橋ジョウコ 90歳

松橋善太郎 87歳
石井スミ 80歳

岡本一区 5月29日
小倉 5月30日

田中清一 72歳
新畑町

佐々木銀之助 73歳
佐橋ジョウコ 90歳

松橋善太郎 87歳
石井スミ 80歳

岡本一区 5月29日
小倉 5月30日

田中清一 72歳
新畑町

佐々木銀之助 73歳
佐橋ジョウコ 90歳

田中清一 72歳
新畑町

町の人口と世帯

6月1日現在

人口 (男)	15,436人	(-16)
(女)	7,356人	(-14)
世帯	8,080人	(-2)
	3,933世帯	(+1)

※()内は前月との比較

歯みがき習慣 親が示そう正しい手本

・四月一日

・四月八日

・四月二十三日

・四月二十九日

・四月二十九日

民謡、歌謡バラエティーシ

ヨー招待券二十枚

ふな十キログラム

八郎潟町 斎藤家具店

ビデオテープ 二十八本

（入園式の様子を撮影したビ

デオテープを園児全員に贈

つたもの）電光堂土崎店

映画鑑賞招待券十枚

紀久栄町 菊地耕二

表 作山作郎

森山莊に寄せられた善意

△大川保育園に寄贈

（敬称略）

八郎潟町 南秋海友会（代

町村 小玉光子

歯みがき習慣 親が示そう正しい手本

（敬称略）

八郎潟町 南秋海友会（代

(10)